

## 平成30年度事業報告書

### I 基本方針（基本理念の実現に向けて）

森林の中で自然との共生を学び、体験し、様々な形で森林とふれあうライフ・スタイルを創出するフォレスト・エコ・ライフの推進、実践を図り「自然との共生」思想の普及に寄与することを基本とし、公の施設の指定管理者として管理している「ふくしま県民の森」の特色ある利用形態等を全国に向け発信し、福島県の復興創生が更に前に進むための一助となるべく各種事業の積極的な展開に努めた。

指定管理者となっている「ふくしま県民の森」を舞台に、森林の利活用促進を目的とする事業に取り組み、利用満足度の向上と効率的な業務執行に努めた。

### II 指定管理者としての「ふくしま県民の森」の管理運営

ふくしま県民の森の管理に関する基本協定、関係法令等を遵守し施設の機能が施設の設置目的に沿った利用が行われるように管理を行った。

利用者が安心して利用できるよう施設を維持し、公平で質の高いサービスを提供するため、財団が持つ企画・運営能力を駆使し、年間を通して利用者が楽しめるよう運営を行い、同時に災害等の危機管理徹底を図った。また、原発事故に伴う放射線量の測定を継続的に実施し、その測定結果を発信した。

また、県内外の様々な組織、機関等と連携し、「ふくしま県民の森」の利用者の増加につながる事業を実施するとともに、「ふくしま県民の森」利用者の満足度を高めるように施設整備を行った。

#### 1 県委託事業による施設の管理・運営

森林学習施設区域（52.1ha）、オートキャンプ場区域（39.4ha）合計91.5haの「ふくしま県民の森」の施設、環境管理、運営を1年を通して円滑に行った。

#### (1) 施設の高規格化、老朽化等への対応

##### ア 県委託料による施設・緑地管理

- ・ビジターセンター（チップ・灯油ボイラー設備修繕、温泉設備修繕）
- ・コテージ（浴室窓修繕、防蟻処理、漏水等木部修繕、アプローチ木部修繕）
- ・常設トレーラー（窓修繕）
- ・テントサイト等  
（サテライトハウス給湯設備修繕、トイレ修繕、野外テーブル修繕、遊歩道木部修繕、電源端子盤修繕）
- ・森林学習施設区域（水道設備・トイレ照明設備修繕、遊歩道修繕）

- ・その他 施設管理用機材修繕

#### イ 財団の財源による対応

- ・ビジターセンター

(トイレ修繕、照明設備修繕、サウナ設備修繕、浴室修繕、カフェの椅子更新)

- ・コテージ (窓修繕、トイレ修繕、給排水設備修繕、建具等修繕、畳更新)

- ・常設トレイラー

(トイレ修繕、窓修繕、照明設備更新、暖房・給湯設備修繕、空調設備修繕、ボディ塗装劣化部修繕)

- ・テントサイト等 (サテライトハウス給湯設備修繕、サテライトハウス排水 設備修繕)

#### (2) 利用者の安全確保の対応

大型野生動物 (ツキノワグマ、イノシシ) 対策のための森林下層木の伐採、電気柵増設

## 2 財団中長期計画の推進状況 (平成25年度～平成34年度)

### (1) 森林学習施設区域の運営

森林学習施設区域における森林学習等の利用は、目標値を下回っているが、当財団と協同して活動をいただいているNPO法人福島県もりの案内人の会の啓発活動により、学校や団体利用に関して前年度より増加している。

#### ア 森林学習施設区域利用者数

(単位；人)

| 年 度    | 区 分   | 目標値    | 実 績     | 達成率 (実績/目標値) |
|--------|-------|--------|---------|--------------|
| 平成22年度 | 基 準 年 |        | 158,433 |              |
| 平成29年度 | 前 年 度 | 63,400 | 11,468  | 18%          |
| 平成30年度 | 当 年 度 | 79,200 | 16,032  | 20%          |

#### イ 森林館の利用者数

(単位；人)

| 年 度    | 区 分   | 目標値   | 実 績    | 達成率 (実績/目標値) |
|--------|-------|-------|--------|--------------|
| 平成22年度 | 基 準 年 |       | 12,792 |              |
| 平成29年度 | 前 年 度 | 6,100 | 2,665  | 44%          |
| 平成30年度 | 当 年 度 | 7,000 | 4,827  | 69%          |

#### ウ 学校・団体利用者数

(単位；人)

| 年 度    | 区 分   | 目標値   | 実 績    | 達成率 (実績/目標値) |
|--------|-------|-------|--------|--------------|
| 平成22年度 | 基 準 年 |       | 10,335 |              |
| 平成29年度 | 前 年 度 | 4,800 | 4,708  | 98%          |
| 平成30年度 | 当 年 度 | 5,200 | 4,987  | 96%          |

## (2) オートキャンプ場の運営

利用者数は年間を通して順調に推移し、前年度より増加し、目標を大きく上回った。また、震災の影響が少なかった平成22年度と比較して大きく回復している。

ア オートキャンプ場利用者数（料金対象外の幼児を除く）（単位；人）

| 年 度    | 区 分   | 目 標 値  | 実 績    | 達成率（実績／目標値） |
|--------|-------|--------|--------|-------------|
| 平成22年度 | 基 準 年 |        | 29,241 |             |
| 平成29年度 | 前 年 度 | 29,300 | 29,383 | 100%        |
| 平成30年度 | 当 年 度 | 29,500 | 36,864 | 125%        |

イ 日帰り温泉利用者数（単位；人）

| 年 度    | 区 分   | 目 標 値  | 実 績    | 達成率（実績／目標値） |
|--------|-------|--------|--------|-------------|
| 平成22年度 | 基 準 年 |        | 11,683 |             |
| 平成29年度 | 前 年 度 | 13,800 | 13,860 | 100%        |
| 平成30年度 | 当 年 度 | 14,000 | 14,941 | 107%        |

## III 受託事業の実施

財団の基本理念に沿った事業を受託し実行した。

### 1 もりの案内人養成講座運営業務

- (1) 委 託 者 福島県（農林水産部森林保全課）
- (2) 実施期間 平成30年5月14日～平成31年3月8日
- (3) 実施内容 福島県が募集し、選定した受講生25名（新規21名＋継続4名）を対象に、5期10日間の講座を開催、運営した。うち19名が修了。

第1期；平成30年6月16日～17日

第2期；平成30年7月7日～8日

第3期；平成30年9月8日～9日

第4期；平成30年11月17日～18日

第5期；平成31年1月19日～20日

財団スタッフは、講座運営のほか2教科の講師を勤めた。

### 2 森林ボランティアサポートセンター開設業務

- (1) 委 託 者 福島県（農林水産部森林保全課）
- (2) 実施期間 平成30年4月1日～平成31年3月31日
- (3) 実施内容 学校や幼稚園などの教育機関や子ども会などの団体からの依頼を受け、NPO法人福島県もりの案内人の会などへの講師派遣要請を行った。

また、ホームページを運用し、情報の提供を行うとともに、企業や森林ボランティア団体などの活動状況取材し、森林づくり情報誌（森ボラ新聞）を発行した。

さらに、電話、来訪者、FAX、メールによる各種相談対応や森林ボランティア活動に必要とされる機材（ヘルメットなど）の貸出を行うとともに、新たに、森林ボランティアとして活動するために必要な森林整備の知識や技術、安全な作業方法を身につけるための研修会を実施した。

それぞれの実績は下表のとおりである。

| 年 度    | 区 分   | ホ ー ム ペ ー ジ<br>閲 覧 件 数 | 森 林 整 備 道 具<br>貸 出 件 数 | 指 導 者 要 請<br>依 頼 件 数 |
|--------|-------|------------------------|------------------------|----------------------|
| 平成29年度 | 前 年 度 | 143,587                | 17                     | 41                   |
| 平成30年度 | 当 年 度 | 90,796                 | 14                     | 35                   |

### 3 森林ボランティアリーダー育成事業

- (1) 委 託 者 福島県（農林水産部森林保全課）
- (2) 実施期間 平成30年8月7日～平成30年12月7日
- (3) 実施内容 森林整備に関する知識と技術・森林整備の安全確保に関する知識を備えた森林整備ボランティアの核となる「森林ボランティアリーダー」を育成する講座。  
福島県が募集した8名が受講、うち7名修了。
  - ・救急救命法の講習（10月1日 フォレストパークあだたら）
  - ・林業機械の講習（刈払機；10月3日、チェーンソー；10月4～5日、福島空港公園緑のスポーツエリア）
  - ・企画立案講習（10月17日 フォレストパークあだたら）
  - ・森林づくり講習会（10月18～19日 フォレストパークあだたら）

### 4 森林文化公開体験事業

- (1) 委 託 者 福島県（農林水産部森林計画課）
- (2) 実施期間 平成30年5月14日～平成31年3月15日
- (3) 実施内容 県内各地に根ざす森林文化の現況を把握し未来へ継承するため、有識者による検討委員会での検討をもとに「森林文化記録映像」を制作した。また、「里山の利活用」をテーマとした県内の森林文化を学び体験するプログラム、森林文化の記録映像を活用した出前講座実施した。

#### ア 記録映像制作

内 容 三島町の桐栽培といわき市の指物師の船箆製作のビデオを2本制作した。

## イ 体験プログラム

### ① パネル等展示 テーマ 「里山を知る」

期 間 平成30年8月4日～8月26日

内 容 実物と写真パネル展示

### ② 里山活用の遊びの体験プログラム 3回開催

期 日 平成30年8月4日～24日 9日間

参加者 209人 (子ども 103人 大人 106人)

### ③ 里山の動物を知るプログラム

期 日 平成30年10月13日

参加者 6人 (子ども 4人 大人 2人)

## ウ 森林文化の記録映像活用出前講座 県内各地で4回開催

期 日 平成30年11月7日～平成31年1月20日

参加者 96人 (子ども 16人 大人 80人)

## 5 子ども自然あそび事業

(1) 委託者 福島県 (こども未来局こども・青少年政策課)

(2) 実施期間 平成30年4月4日～平成31年3月31日

(3) 実施内容 子どもの心身の健やかな発育を促す外遊びや、自然ふれあい体験の重要性が改めて見直されていることを踏まえ、未就学児等を対象として自由遊び自然体験を行うため、季節ごとにプログラムを計画・実施した。

ア イベント回数 30回

イ 参加者数 993人 (子ども 517人 大人 476人)

## 6 子どもと青年の異世代交流事業

(1) 委託者 福島県 (こども未来局こども・青少年政策課)

(2) 実施期間 平成30年4月5日～平成31年3月12日

(3) 実施内容 保育など教育分野に関心のある学生に、ワークショップやフィールドワークを通じて、外遊びの親子イベントを企画、体験をしてもらい、若者の意見を反映した活動により、子供たちの体力の向上を図った。

ア ワークショップ 3回、 イベント1回

イ 参加者数 269人 (学生 75人 子ども 105人 大人 89人)

## IV 自主事業の実施

### 1 オートキャンプ場関連事業

#### (1) 20周年記念事業

平成30年に、ふくしま県民の森「フォレストパークあだたら」オートキャンプ場が開設20周年を迎えたことから、利用者への感謝を表すとともにさらなる利用促進に努めた。

##### ア 春のフルオープン記念イベント

実施日 平成30年4月21日(土)～22日(日)

参加者 39組 134名

##### イ 20周年誕生祭

平成30年7月21日 参加者 240名(子ども110名 大人130名)

##### ウ 夏休みキャンプ推進プラン

実施期間 平成30年7月16日(月)～8月26日(月)

実施内容 FELメンバーズに登録されている利用者を対象に、コテージ及び常設トレーラー利用を除き、FELメンバーズ感謝割引料金で提供した。(期間中の土曜日、8月11日(土)～8月18日(土)の泊は除外)利用者 28組88名

##### エ 常設トレーラー「冬のゆったりプラン」

実施期間 平成31年1月27日～3月31日

内 容 チェックアウト時間の延長

#### (2) 物品販売・貸付・カフェ事業

キャンプ場利用者の利便性向上のため、物品販売、貸付、カフェの事業を実施した。3事業とも前年を大きく上回る実績があった。

事業収入(消費税を含む)

(単位;千円)

| 年 度    | 区 分   | ショップ売上<br>(物品販売) | カフェ売上 | 物 品 貸 付 |
|--------|-------|------------------|-------|---------|
| 平成29年度 | 前 年 度 | 11,535           | 2,336 | 2,894   |
| 平成30年度 | 当 年 度 | 13,479           | 3,436 | 3,461   |

#### (3) FEL制度事業

FELメンバーズ感謝祭の実施やメンバーズ登録による特典に対する理解が深まり、前年度より295名多い1,490名の登録があった。

新規登録及び更新の人数(再掲)

(単位;人)

| 年 度    | 区 分   | 登 録 者 数 | 前年からの増加率 |
|--------|-------|---------|----------|
| 平成29年度 | 前 年 度 | 1,195   |          |
| 平成30年度 | 当 年 度 | 1,490   | 125%     |

(4) キッズプレイス提供（ビジターセンター内 2か所）

(5) 森林との共生関連図書の自由閲覧（ビジターセンター）

## 2 環境教育事業

### (1) 青少年向け環境教育事業

あだたら生物クラブ

実施日；平成30年9月23日 参加者；8名

主 催；NPO法人わかば自然楽校、福島市小鳥の森、  
（公財）ふくしまフォレスト・エコ・ライフ財団

実施場所；ふくしま県民の森 フォレストパークあだたら

### (2) 災害対応キャンプ普及事業

#### ① 事業名；災害対応キャンプ（防災リーダー育成プログラム）

実施日；平成30年8月20日～21日

参加者；55人（子ども33人 大人22人）

主 催；福島大学うつくしまふくしま未来支援センター  
「防災リーダー育成プロジェクト」運営委員会  
（財団役員が委員会メンバー）

後 援；伊達市教育委員会、日本赤十字社福島県支部

実施場所；ふくしま県民の森 フォレストパークあだたら

#### ② 事業名；災害対応キャンプ（福島学プログラム）

実施日；平成30年9月1日～2日

参加者；38人（大人 38人）

主 催；NPO法人福島学グローバルネットワーク

後 援；（公財）ふくしまフォレスト・エコ・ライフ財団

日本赤十字社福島県支部、福島県キャンプ協会、福島県教育委員会  
大玉村教育委員会、福島県中学校長会

実施場所；ふくしま県民の森 フォレストパークあだたら

#### ③ 事業名；災害対応キャンプ（防災リーダー育成プログラム）

実施日；平成30年11月3日～4日

参加者；39人（子ども18人 大人21人）

主 催；福島大学うつくしまふくしま未来支援センター  
「防災リーダー育成プロジェクト」運営委員会

後 援；伊達市教育委員会、日本赤十字社福島県支部

実施場所；伊達市立伊達中学校

ふくしま県民の森 フォレストパークあだたら

### (3) 森林保全推進事業

#### ① うつくしま21森林づくりネットワーク（事務局）

ネットワーク総会開催 平成30年4月20日（会場；フォレストパークあだたら）

第1回検討会開催 平成30年7月20日（会場；フォレストパークあだたら）

第2回検討会開催 平成31年3月20日（会場；フォレストパークあだたら）

#### ② ふくしま森林・山村多面的機能発揮対策協議会（事務局）

事業説明会 平成30年4月16日（会場；フォレストパークあだたら）

第1回総会 平成30年5月14日（会場；フォレストパークあだたら）

第2回総会 平成31年3月25日（会場；フォレストパークあだたら）

森林整備活動研修会 平成30年6月20日～21日 23名

### (4) 福島県の森林再生に向けた取り組み

① 福島県が設置した「木質チップボイラー」の適切かつ効果的な運用を確立するため、関係機関と連携して、安定的に利用できる良質な木質チップの確保に努めるとともに、導入を検討する機関の視察受入を行った。

② 福島県内の森林ボランティア団体を支援するため、「うつくしま21森林づくりネットワーク」及び「森林・山村多面的機能発揮対策交付金事業」の福島県事務局を引き受けた。（再掲）

### (5) 植樹緑化事業

サクラ植栽事業（平成26年度まで実施）で植栽したサクラの適切な管理を行うため、除草等の維持管理を行った。

### (6) 講師等派遣事業（講師 常務理事 弦間 一郎）

#### ① 大玉村着任教員研修会

実施日；平成30年7月25日

依頼者；大玉村教育委員会

実施場所；フォレストパークあだたら

#### ② 小教研安達地区協議会視察

実施日；平成30年7月26日

依頼者；小教研 安達地区協議会

実施場所；フォレストパークあだたら

#### ③ 南相馬市博物館調査委員会

実施日；平成30年9月14日

主 催；南相馬市博物館



実施場所；南相馬市博物館

④ 大玉村玉井小学校講話

実施日；平成30年9月21日

依頼者；玉井小学校

実施場所；玉井小学校

⑤ 県野生生物保護アドバイザー会議

実施日；平成30年10月18日

主催；福島県自然保護課

実施場所；福島市

3 調査・研究事業 「自然環境基礎調査事業 ふくしま生きもの調査発表会」

実施日；平成30年10月27日

主催；(公財) ふくしまフォレスト・エコ・ライフ財団

実施場所；フォレストパークあだたら レクチャーホール

内容；福島大学共生システム理工学類研究生他による研究成果発表会

参加者数；45名

4 全国植樹祭開催記念事業

ふくしま県民の森が、平成30年に開催された第69回全国植樹祭のサテライト会場となったことから、ふくしま県民の森の指定管理者として、開催準備、会場運営、広報活動を行った。(開催日 平成30年6月10日(日))

5 地域振興と社会貢献事業

(1) 地域振興

① 県内観光地等の案内

県内各地の観光地や近隣の観光施設などを、フロントを中心に案内や紹介対応

② 授産施設支援

ビジターセンター ショップ等における県内授産施設製品の販売

③ 地場製品の販売促進

農産物を中心とした地元製品の販売、地元食材等の紹介、活用

(2) 社会貢献

ア 平成30年度学校教育利用割引

フォレストパークあだたらオートキャンプ場利用者に対する財団独自の割引

・学校教育利用割引率 50%

イ 仮設住宅避難者への温泉無料提供

大玉村にある仮設住宅や借上げ住宅に居住する避難者を対象として、8月と1月及び3月を除く毎月1回、フォレストパークあだたら温泉の無料提供を行った。

・利用者数 延べ 126名